

## 質 問 書

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2021 年 6 月 23 日

「東ティモール国ディリ洪水対策情報収集・確認調査」

(公示日:2021 年 6 月 9 日/調達管理番号:21a00290\_東ティモール国ディリ洪水対策情報収集・確認調査)について、質問と回答は以下の通りで

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	配布資料	「ディリ都市計画策定プロジェクト最終報告書」は要約版となっておりますが、完全版を提供いただけますでしょうか。	現在公開されている情報が要約版となります。担当部署に公開可否を確認致します。
2	17 頁 第 3 章 第 4 条 (7)	「上記(2)の検討において、環境社会配慮、ジェンダーや災害弱者等配慮を要する場合、その実施方法を検討、提案する。」とありますが、必要となった時点で専門家の追加を提案させていただくことは可能でしょうか。	現時点では、同分野の専門家の追加は想定しておりません。
3	22 頁 第 3 章 第 5 条(11) 25 頁 第 4 章(2)2)	「ブルト及びマリアナ灌漑施設の改修を含んだ復旧計画の概略検討」に関して、特記仕様書案の業務従事者構成案には、“灌漑”関連の要員構成の記述がないが、現行の業務従事者が実施する場合どの要員が担当することを想定されていますか。	給水施設復旧計画要員に担当頂くことを想定しています。
4	25 頁 第 4 章(5)	対象国の便宜供与の記載がないが、執務室等の必要な供与内容は提案できるか、または、必要資機材等と合わせて必要経費を見積もった上での提案が可能か、見積計上が可能な場合は本見積への計上となるか別見積となるかご教示	現在先方政府と執務室の提供に向けて確認中ですので、見積計上頂かない形をお願いいたします。

		ください。	
5	5 頁 第 1 章 (6)2)a)	旅行会社に東京⇄東ティモール間の航空賃の見積を依頼した所、民間機の運行区間外は見積る事が出来ないと回答がありました。 国連 WFP 便(クアラルンプール⇄東ティモール間)の運賃をご教示ください。	2021 年 6 月をもって国連 WFP 便が終了することが発表され、クアラルンプール⇄ディリの国際商用便が月に数便運航開始されることになっています。しかしながら費用は明確になっておりませんので 500,000 円(1 往復/人、エコノミークラス) / 800,000 円(1 往復/人、ビジネスクラス)の定額計上をお願い致します。
6	企画競争説明書 5 ページ (6)見積書、a)旅費(航空賃)	現在、国連のチャーター機のみ運行のようですが、どのような想定で見積もればよいでしょうか。	2021 年 6 月をもって国連 WFP 便が終了することが発表され、クアラルンプール⇄ディリの国際商用便が月に数便運航開始されることになっています。しかしながら費用は明確になっておりませんので 500,000 円(1 往復/人、エコノミークラス) / 800,000 円(1 往復/人、ビジネスクラス)の定額計上をお願い致します。
7	企画競争説明書 19 ページ ⑥浸水ハザードマップの作成、内水対策の検討(ディリ含む)	「ディリ含む」とありますが、ディリ以外はどこを想定されているのでしょうか。	ディリ郊外の、タシトル、ヘラ地区を想定しています。
8	企画競争説明書 25 ページ (5)対象国の便宜供与	現地調査において相手国対象機関から事務所スペースの提供は可能でしょうか。	現在先方政府と執務室の提供に向けて確認中ですので、見積計上頂かない形でお願いいたします。
9	P19 ⑥浸水ハザードマップの作製、内水対策の検討	適切な内水対策案を検討する旨ご指示いただいておりますが、対策の対象としては、排水路のほ	浸水ハザードマップの作製において、ご提示の小河川も含んでおります。潮位データの入手可能性

		<p>か小河川(マロア、クルフン、サンタナ、ベモリ、ベコア、ベナマウクなど)も含まれると理解してよろしいでしょうか？</p> <p>また、検討にあたって考慮すべき潮位データの入手可能性について、現段階でわかっていることがあれば共有いただけませんかでしょうか。</p>	<p>については現時点では判明しておりません。</p>
10	P21 (9)の①排水路の改修や内水・排水計画の概略検討	<p>内水排水計画の概略検討には構造物の概略的設計を行うことも含まれるでしょうか。またその対象には上述小河川も含まれるでしょうか？</p>	<p>内水排水計画の概略検討はタシトル、ヘラ地区を想定しています(ディリ中心部は既存計画のレビューとなります)。</p>
11	P25 (3)現地再委託	<p>地質調査の目的としてどのような物件が想定されておりますでしょうか？それには橋梁も含まれますでしょうか？</p>	<p>地質調査は河川護岸部、および給水施設の導水管部を想定しています。</p>
12	P5 (6)見積書	<p>旅費(航空賃)の見積もりにつきまして、現在日本から東ティモールへのフライトは商用便が運航していないことから、一定の精度での見積金額を入手できない状況です。つきましては、当該金額を定額計上としていただくか、概算金額で見積もりを行い、商用便運航再開後に金額を確定することとさせていただきませんかでしょうか。</p>	<p>2021年6月をもって国連WFP便が終了することが発表され、クアラルンプール⇄ディリの国際商用便が月に数便運航開始されることになっています。しかしながら費用は明確になっておりませんので</p> <p>500,000円(1往復/人、エコノミークラス)／800,000円(1往復/人、ビジネスクラス)の定額計上をお願い致します。</p>
13	P22 (11)①灌漑施設の復旧計画(概略事業費の試算含む)の検討、等	<p>調査対象に灌漑施設が含まれていますが、一方で、業務従事者の担当分野には灌漑分野が含まれておりません。当該業務は灌漑の専門家が担当すべきと考えるため、「灌漑施設計画」の追加(MMも含め)ご検討いただけないでしょうか？</p>	<p>給水施設復旧計画要員に担当頂くことを想定しています。</p>

14	P17 (6)設計・積算 「河川改修計画、内水・排水対策、給水施設復旧、灌漑施設改修等の検討において、対象施設の概略設計・概略事業費試算を行うにあたっては、2009年3月に策定された「協力準備調査の設計・積算マニュアル」を参照することとする。」	左記対象施設の概略設計・概略事業費試算につきまして、精度はどのようにお考えでしょうか。「協力準備調査の設計・積算マニュアル」を参照とのご指示がありますが、同対象の全てについて協力準備調査と同程度の設計及び積算を行うことは、指定の業務人月においては到底現実的ではないと考えます。協力準備調査における設計・積算と同様の精度を求められるのか、そうでない場合はどの程度の内容を想定されているのか、ご教示いただけますと幸いです。	調査の初期段階において、対象施設や規模を絞り込むことを想定しています。可能な範囲で協力準備調査に近い精度を確保できるよう、調査の過程でご相談させて頂きたく存じます。
15	P16 (2)河川計画、排水計画、給水施設等に関する既存計画・検討等の確認・整理 P19 ⑥浸水ハザードマップの作成、内水対策の検討(ディリ含む)	当該箇所に記載されている「ハザードマップ」とは、氾濫計算及び浸水シミュレーションに基づく、「浸水」ハザードマップという理解で間違いないでしょうか？	斯様な理解で間違いありません。
16	P21 (7)プロGRESSレポートの作成の②	「前回現地派遣時の活動内容を報告するとともに、次回現地派遣時のワークプラン案を説明する」、とありますので、プロGRESSレポート提出のタイミングは第一次現地調査からの帰国直後くらいと理解してよろしいでしょうか？	斯様な理解で間違いありません。
17	P23 (13)インテリムレポートの作成	「前回現地派遣時の活動内容を報告するとともに、次回現地派遣時の活動内容を説明する」とされていますが、インテリムレポート提出のタイミングは第二次現地調査の出発直前くらい、という理解でよろしいでしょうか？	インテリムレポートの提出タイミングは、第2次現地調査からの帰国直後を想定しています。

18	P4 7. プロポーザル等の提出 (1) 提出期限	本件の業務量の目途は 25.0MM であります が、プロポーザル提出期限は 2021 年 7 月 2 日 となっておりますが、2021 年 7 月 9 日ではないの でしょうか？	本案件の提出期限は、企画競争説明書に記載 の通り、7 月 2 日になります。
19	P16 (3)、(4) P23 第 6 条 報告書等	今回の調査における相手国政府の C/P はどこに なるのでしょうか？	相手国政府の主たる C/P は公共事業省を想定し ています。
20	P19 ⑤ 既存 LiDAR や降水量データ等 を活用・・・排水シミュレーションの 実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東ティモール政府から共有される既存 LiDAR データや降水量データは、無償で供与されると いう理解でよろしいでしょうか？</li> <li>・既存 LiDAR データの仕様内容について開示い ただけませんか？</li> <li>・排水シミュレーションを行う範囲について、地図 と面積で具体的に示していただけませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存 LiDAR データ(精度が異なる複数あり)の 詳細は確認中です。本調査において地形情報デ ータを無償で利用可能できるよう調整します。</li> <li>・降水量データは観測点が限定的ですが、データ 入手に費用が生じるとは考えておりません。</li> <li>・排水シミュレーションは、被災状況や既存シミュ レーションを確認した上での範囲確定を想定して います(ヘラ、タシトル地域が想定されます)。</li> </ul>
21	P19 ⑥ 浸水ハザードマップの作成、内 水対策の検討(ディリ含む)	(ディリを含む)とありますが、浸水ハザードマッ プや内水対策の検討を行う範囲について、地図 と面積で具体的に示していただけませんか？	ディリ市内中心部、および周辺部のヘラ、タシトル 地域を想定しております。Google map 上 に図 示致しました。
22	P25 (1) 業務工程	8 月より業務を開始との記載がありますが、プロ ポーザル評価結果が 7 月末であるため現実的 には難しいと考えます。そのため、開始時期が ずれるとそれに応じて、報告書提出がずれると いう認識でよろしいでしょうか？	・契約締結を 8 月下旬に想定しているため、業務 開始を 8 月と記載させて頂きました。調査開始時 期、調査時期に合わせ、報告書提出時期をご相 談頂くことは可能です。災害復旧支援の一環とな りますため、遅れは最小限にたく考えておりま す。

23	P25 (3) 現地再委託 地質調査	特記仕様書案の中に具体的に地質調査に係る記載がありませんが、どこを想定されていますでしょうか？	・現地再委託として地質調査想定しています。コモロ川護岸及びベモス川給水施設(導水管)付近を想定しています。
24	P25 (5) 対象国の便宜供与	現地調査の際に執務室や作業スペースの提供はありますでしょうか？	・現在、調整中となります。

以上



## 東ティモール洪水対策「ディリ排水解析想定エリア」

